



男子バレーボール部

10年ぶり
インカレ優勝



剣道部

インカレ男子
5年ぶり
優勝



全日本学生剣道優勝大会

TOPICS

【世界体操】深沢ころこ (体育3) 初代表で女子団体7位

【全日本インカレ】各競技で筑波大生が活躍!

オリエンテーリング: 永山遼真 (体育4) 男子ロング準優勝、

樋口佳那 (資源2) 女子ロング優勝&スプリント2位

バドミントン: 女子シングルス栗原あかり (体育3) 準優勝、

女子ダブルス青木&長廻 (体育2) ペア準優勝

卓球: 男子ダブルス佐藤 (体育3) & 田原 (体育1) 3位

【AD】「TSUKUBA LIVE!-サメタテ-」を開催!



【女子ハンドボール部】インカレ3位

男子アイスホッケー

関東大学アイスホッケーリーグ戦 Div.II
△筑波大 2-2 △昭和
○筑波大 2-0 ●学習院大
最終結果:3勝1分1敗、準優勝



女子アイスホッケー

第10回日本学生女子アイスホッケー大会
●筑波大 0-9 ○琉球大
○筑波大 13-2 ●香川大
○筑波大 5-0 ●酪農学園大
よって、2勝1敗、2位、決勝トーナメント
進出ならず

アメリカンフットボール

関東大学リーグ戦(1部BIG8)
1次リーグ0勝4敗、Aブロック5位
<2次リーグ>
●筑波大 9-18 ○上智大
●筑波大 14-49 ○青山学院大
●筑波大 14-45 ○神奈川大
最終結果:0勝7敗、10位、2部へ自動降格

オリエンテーリング

日本学生オリエンテーリング選手権大会
<スプリント競技部門>
女子選手権クラス
樋口 佳那(資源2) 15'46" 第2位
<ロング・ディスタンス競技部門>
男子選手権クラス
永山 遼真(体育4) 1:17'18" 第2位
女子選手権クラス
樋口 佳那(資源2) 57'50" 優勝
山崎 葵(資源1) 1:08'32" 第6位



空手道

第43回全国国公立大学空手道選手権大会
男子個人形
中村 麻人(エシス2) 初戦敗退
徳永 京祐(資源1) 初戦敗退
女子個人形
大岩 夢佳(医療2) 2回戦敗退
三橋 円佳(資源1) 2回戦敗退
男子団体組手
初戦敗退
女子団体組手
初戦敗退

弓道

第54回関東学生弓道選手権大会<決勝大会>
男子団体
筑波大 128中 準優勝
男子個人戦
稲葉 侑真(体育1) 優勝
小坂 麻嘉(体育4) 第4位
大杉 暉之(物理1) 第8位
女子個人戦
小川 貴子(体育2) 第3位
高田 実怜(体育4) 第4位

第68回東西学生弓道選抜対抗試合

稲葉 侑真(体育1)
東軍代表(前立二の 20射18中)、東軍優勝
第46回女子東西学生弓道選抜対抗試合
小川 貴子(体育2)
東軍代表(後立大前 4射皆中)、東軍優勝

剣道

第70回全日本学生剣道優勝大会

1回戦 ○筑波大 3-0 ●大阪教育大
2回戦 ○筑波大 5-1 ●高知工科大
3回戦 ○筑波大 3(代)-3 ●大阪体育大
準々決勝 ○筑波大 2-1 ●鹿屋体育大
準決勝 ○筑波大 1-0 ●中央大
決 勝 ○筑波大 2-1 ●日本体育大
最終結果:優勝(5年ぶり14回目)

第70回全日本剣道選手権大会

池田虎ノ介(体育3) 第3位
松崎賢士郎(M2) 優秀選手/3回戦敗退
寒川 祥(M1) 1回戦敗退
大平 翔士(体育4) 1回戦敗退
加藤 大征(体育3) 1回戦敗退

第41回全日本女子学生剣道優勝大会

1回戦 ○筑波大 5-0 ●九州国際大
2回戦 ○筑波大 2-0 ●園田学園女子大
3回戦 ○筑波大 0(代)-0 ●環太平洋大
4回戦 ●筑波大 0-1 ○鹿屋体育大
最終結果:敢闘賞

第68回関東学生剣道新人戦大会(男子)

準優勝

第23回関東女子学生剣道新人戦大会

第3位

硬式庭球

全日本テニス選手権97th

男子シングルス
田中 佑(体育1) 予選1回戦敗退
女子シングルス
阿部 宏美(体育4) 本戦2回戦敗退
照井 妃奈(体育3) 本戦2回戦敗退
男子ダブルス
阿部 宏美(体育4)・清水 映里(東通産業) ベスト4

全日本学生室内テニス選手権大会

男子シングルス
田中 佑(体育1) ベスト8
女子シングルス
照井 妃奈(体育3) 第3位
吉本 菜月(体育1) 第3位
西尾 萌々子(体育2) ベスト8
男子ダブルス
中村 元(体育2)・横田 大夢(明治大) ベスト8

硬式野球

首都大学野球秋季リーグ戦(1部)

○筑波大 5-4 ●武蔵大
○筑波大 9-5 ●武蔵大
最終結果:8勝4敗、第2位(6校中)
ベストナイン・捕手 西浦 謙太(体育3)
ベストナイン・外野手 清水 大海(体育4)
ベストナイン・指名打者 仲井 淳人(体育4)



関東地区大会へ進出! (4年ぶり6回目)

第18回関東地区大学野球選手権大会

1回戦 ●筑波大 2-4 ○創価大
よって、1回戦敗退

男子サッカー

第96回関東大学サッカーリーグ戦(1部)

○筑波大 3-0 ●拓殖大
○筑波大 5-2 ●法政大
○筑波大 1-0 ●駒澤大
●筑波大 0-1 ●早稲田大
○筑波大 2-0 ●桐蔭横浜大
●筑波大 0-4 ○順天堂大
○筑波大 2-1 ●流通経済大
最終結果:11勝7敗4分、第3位(12校中)
新人賞: 諏訪間 幸成(体育1)



第6回関東大学サッカーリーグ新人戦

準優勝、全日本大学サッカー新人戦進出!
第71回全日本大学サッカー選手権大会
2回戦 ●筑波大 2-2 (PK4-5) ○中京大
よって、ベスト16

女子サッカー

第36回関東大学女子サッカーリーグ(1部)

○筑波大 1-0 ●国際武道大
○筑波大 2-0 ●大東文化大
●筑波大 0-1 ○十文字学園女子大
●筑波大 0-2 ○日本大
最終結果:6勝3分13敗、10位(12校中)
第28回関東大学女子サッカーリーグ(1部)
最終結果:3勝1分10敗、7位(8チーム中)
皇后杯JFA第44回全日本女子サッカー選手権
1回戦 ○筑波大 2-1 ●スベラツシア大阪
2回戦 ●筑波大 0-1 ○岡山県作陽高
よって、2回戦敗退

柔道

全日本学生柔道体重別団体優勝大会

男子
2回戦 ○筑波大 4-2 ●法政大
3回戦 ●筑波大 0-2 ○日本大
よって、ベスト16
女子
2回戦 ○筑波大 4-0 ●福岡大
3回戦 ○筑波大 2(代)-2 ●帝京大
準決勝 ●筑波大 0-6 ○東海大
よって、第3位

優秀選手:谷岡 成美(体育2)

諸道館杯全日本柔道体重別選手権大会

男子
60kg級 白金 宏都(体育1) 敗者復活戦敗退
66kg級 若狹 智也(体育4) 2回戦敗退
73kg級 垣 征哉(体育3) 3位決定戦敗退
花岡 晴琉(体育1) 1回戦敗退
西原寺 哲平(体育4) 1回戦敗退
81kg級 日野山 剛(体育4) 3位決定戦敗退
夏目 湧太(体育4) 2回戦敗退
90kg級 戸高 淳之介(体育2) 2回戦敗退
100kg級 田中 航太(体育2) 2回戦敗退
100kg超級 込来 目助(体育1) 2回戦敗退
女子
63kg級 能智 亜衣美(M2) 2回戦敗退
谷岡 成美(体育2) 2回戦敗退
明石 ひかる(M1) 2回戦敗退
78kg級 平野 友萌(体育2) 2回戦敗退
78kg超級 米川 明穂(体育3) 敗者復活戦敗退

グランドスラム東京2022

男子66kg級 田中 龍馬(体育3) 第7位
81kg級 佐々木 健志(M2) 第5位

準硬式野球

東都大学準硬式連盟秋季リーグ戦(2部)

○筑波大 5-2 ●國學院大
△筑波大 2-2 △日本体育大
●筑波大 1-4 ○日本体育大
○筑波大 12-9 ●駒澤大
○筑波大 6-5 ●青山学院大
最終結果:4勝5敗1分、第4位(6校中)

水泳(競泳)

第64回日本選手権(25m)水泳競技大会

男子
50m背泳ぎ
三浦 玲央(体育3) 24'53 B決4位
古屋 瑞空(体育1) 25'26 B決8位
100m背泳ぎ
三浦 玲央(体育3) 52'85 B決3位
200m背泳ぎ
徳淵 凜(体育3) 2'08"78B決6位
女子
50m自由形
土井 香濃(体育3) 25'18 B決1位
50m背泳ぎ
片桐 珠実(体育3) 27'68 B決2位
100m背泳ぎ
高橋 奈々(体育2) 1'06"86B決3位
200m背泳ぎ
高橋 奈々(体育2) 2'22"51 第5位
50m/バタフライ
飯塚 千遥(体育4) 26'55 第6位
100m/バタフライ
飯塚 千遥(体育4) 57'79 第6位

第39回日本バ水泳選手権大会

浦田 愛美(体育2) S9クラス
女子400m自由形 5'25'47 1位
女子100m背泳ぎ 1'21'17 1位

ジャパンオープン2022(50m)

男子
200m平泳ぎ
徳淵 凜(体育3) 2'14"28 B決7位
50m背泳ぎ
三浦 玲央(体育3) 25'64 第3位
100m背泳ぎ
三浦 玲央(体育3) 55'49 第8位
女子
50m自由形
土井 香濃(体育3) 25'07 B決7位
200m平泳ぎ
高橋 奈々(体育2) 2'29'77 B決7位
50m背泳ぎ
片桐 珠実(体育3) 29'39 B決7位
100m/バタフライ
飯塚 千遥(体育4) 58'53 第3位
400m個人メドレー
三浦 理音(体育3) 4'52'45 B決8位

水泳(水球)

AASFアジア水球選手権

眞板 悠貴(体育4)、亀 宏弥(2022年度卒)
男子日本代表 優勝

漕 艇

第63回全日本新人ボート選手権大会

男子ダブルスカル
筑波大B(藤井 泰斗・藤枝 碧斗)
敗者復活F組 8'27'08 4着
筑波大A(富永 匠・池上 朋祈)
敗者復活I組 8'31'92 4着
男子舵手付きフォア
筑波大[後藤・岩堀・西濱・柳澤・栗川]
敗者復活E組 7'33'27 4着
女子ダブルスカル
筑波大B(豊田 莉子・堤 菜月)
敗者復活E組 8'40'81 3着
筑波大A(永井 沙紀・関口 結衣)

準決勝C組 8'12"15 4着

第18回スカル選手権競漕大会

男子シングルスカル
磯野 祥(体育3) 3'49"48 A決 4着
河野 紘人(体育3) 4'00"66 B決 4着
菅原 恵(総合III2) 3'55"38 B決 2着

女子ソフトボール

第22回関東学生女子秋季リーグ戦(2部)

○筑波大 6-0 ●千葉大
最終結果:4勝1敗、準優勝(6校中)

体操競技

第51回世界体操競技選手権大会

深沢 ころこ(体育3) 女子日本代表
女子団体 156.964点 7位

第76回全日本体操団体選手権

男子団体総合
筑波大 245.461点 第8位
[中山 怜(体育4)、橋 汐芽(体育4)、
長崎 柊人(体育4)、末次 耕太郎(体育2)、
平松 航河(体育2)、上田 悠太(体育1)]
女子団体総合
筑波大 155.630点 第3位
[柏木 淑里(体育3)、深沢 ころこ(体育3)、
嶋 嶋香(体育2)、坂谷 りんね(体育2)、
芹田 未果子(体育1)、田島 やまぶき(体育1)]

卓 球

第88回全日本大学総合卓球選手権・個人の部

男子ダブルス
佐藤 祐人(体育3)・田原 翔太(体育1) 第3位
鈴木 笙(体育1)・三浦 裕大(体育1) 3回戦敗退

男子シングルス
三浦 裕大(体育1) 11位
田原 翔太(体育1) 3回戦敗退
佐藤 祐人(体育3) 3回戦敗退
鈴木 笙(体育1) 2回戦敗退
竹内 佑(体育4) 1回戦敗退
女子シングルス
中田 玲奈(体育4) 3回戦敗退
中田 絵梨奈(体育2) 2回戦敗退
平川 咲(体育4) 2回戦敗退
女子ダブルス
平川 咲(体育4)・中田 玲奈(体育4) 3回戦敗退
花木 愛理(体育3)・中田 絵梨奈(体育2) 2回戦敗退

トライアスロン

日本学生スプリントトライアスロン選手権

スプリント男子
篠原 圭梧(国際3) 1:13'48" 70位

馬 術

全日本学生馬術大会2022(三大大会)

総合馬術競技
竹森 大貴(人文4)&カッタコマンジェラー
総減点70.8/第37位

男子バスケットボール

第98回関東大学リーグ戦(1部)

●筑波大 59-76 ○日本大
○筑波大 76-63 ●早稲田大
○筑波大 69-63 ●日本体育大
○筑波大 62-60 ●専修大
●筑波大 63-67 ○東海大
○筑波大 78-65 ●拓殖大
●筑波大 45-69 ○白鷗大
○筑波大 82-53 ●国士館大
○筑波大 78-52 ●明治大

最終結果:15勝11敗、第6位(14校中)
第74回全日本大学バスケットボール選手権
5回戦 ●筑波大 56-61 ○中京大
最終結果:ベスト16

女子バスケットボール

第72回関東大学女子リーグ戦(1部)

1次リーグ 7勝2敗、3位
2次リーグ(上位リーグ)
○筑波大 66-94 ○白鷗大
●筑波大 75-71 ●医療保健大
○筑波大 99-80 ●早稲田大
最終結果:第3位(10校中)
優秀選手賞:池田 沙紀(体育4)
第89回皇后杯全日本選手権大会<2次ラウンド>
1回戦 ○筑波大 83-69 ●秋田銀行RED ARROWS
2回戦 ●筑波大 56-66 ○富士通レッドウェーブ
よって、ファインラウンド進出ならず
第74回全日本大学バスケットボール選手権
5回戦 ○筑波大 89-57 ●立教大
準々決勝 ○筑波大 61-60 ●山梨学院大
準決勝 ●筑波大 59-104 ○東京医療保健大
3位決定戦 ●筑波大 63-69 ○愛知学泉大
最終結果:第4位
優秀選手賞:朝比奈 あずさ(体育1)



バドミントン

第73回全日本学生バドミントン選手権大会

男子団体
1回戦 ○筑波大 3-1 ●東北学院大
2回戦 ○筑波大 3-1 ●金沢学院大
準々決勝 ●筑波大 1-3 ○日本体育大
よって、ベスト8
女子団体
1回戦 ○筑波大 3-0 ●小樽商科大
2回戦 ○筑波大 3-0 ●立教大
準々決勝 ○筑波大 3-0 ●同志社大
準決勝 ●筑波大 2-3 ○法政大
よって、第3位

男子シングルス
永瀬 雄大(体育2) ベスト8
李 正(体育3) ベスト32
女子シングルス
栗原 あかり(体育3) 準優勝
染谷 菜々美(体育3) ベスト8
中原 鈴(体育1) ベスト16
佐川 智香(体育4) ベスト32
男子ダブルス
藤澤 佳史(体育3)・永瀬 雄大(体育2) ベスト8
中村 舜(体育2)・野口 翔平(体育1) ベスト16

女子ダブルス
青木 もえ(体育2)・長堤 真知(体育2) 準優勝
広瀬 未来(体育1)・中原 鈴(体育1) 第3位
溝口 なつめ(体育4)・染谷 菜々美(体育3) ベスト32
大石 悠生(体育4)・神山 和奏(体育1) ベスト32



男子バレーボール

秋季関東大学バレーボールリーグ戦(1部)

- 筑波大 3-1 ●日本体育大
○筑波大 3-2 ●順天堂大
最終結果: 9勝2敗、3位 (12校中)

第57回全日本学生バレーボール選手権大会

- 1回戦 ○筑波大 3-0 ●北翔大
2回戦 ○筑波大 3-0 ●大同大
3回戦 ○筑波大 3-0 ●京都産業大
準々決勝 ○筑波大 3-1 ●駒澤大
準決勝 ○筑波大 3-2 ●早稲田大
決勝 ○筑波大 3-1 ●東海大
最終結果: 優勝 (10年ぶり10回目)

最優秀選手賞、ベストスコアラー賞、スパイク賞、レシーブ賞: 垂水 優芽 (体育4)

ブロック賞: エバデンラリー (体育4)

リベロ賞: 木村 祐真 (体育2)

優勝監督賞: 秋山 央 (体育系)

天皇杯・皇后杯 全日本選手権大会

<ファイナルラウンド>

- 1回戦 ○筑波大 2-0 ●松本国際高
2回戦 ●筑波大 0-3 ●東レアローズ
よって、ベスト16

女子バレーボール

秋季関東大学バレーボールリーグ戦(1部)

- 筑波大 3-2 ●青山学院大
●筑波大 0-3 ●東海大
最終結果: 9勝2敗、準優勝

敢闘選手賞: 倉田 朱里 (体育4)

第69回全日本大学女子選手権大会

- 1回戦 ○筑波大 3-0 ●関西福祉大
2回戦 ○筑波大 3-0 ●札幌大
3回戦 ●筑波大 1-3 ●福岡大
最終結果: 3回戦敗退 (ベスト16)

天皇杯・皇后杯 全日本選手権大会

<ファイナルラウンド>

- 1回戦 ○筑波大 2-0 ●アルテミス北海道
準々決勝 ●筑波大 2-3 ●Jマーズヴェラス
よって、ベスト16

男子ハンドボール

全日本学生ハンドボール選手権大会

- 1回戦 ○筑波大 32-21 ●環太平洋大
2回戦 ○筑波大 38-29 ●大阪経済大
準々決勝 ●筑波大 25-33 ●大同大
よって、ベスト8

女子ハンドボール

全日本学生ハンドボール選手権大会

- 1回戦 ○筑波大 33-20 ●中京大
2回戦 ○筑波大 31-20 ●関西大
準々決勝 ○筑波大 40-20 ●関西学院大
準決勝 ●筑波大 30-36 ●大阪体育大
よって、第3位

優秀選手賞: 高橋 弥那 (体育3)

フィールドホッケー

秋季関東学生ホッケーリーグ(男子3部)

- 筑波大 8-0 ●群馬大
よって、1勝3敗0分

3位決定戦 ●筑波大 0-1 ●専修大

最終結果: 第4位 (5校中)

GK王、ベストイレブンGK: 河合 暁 (社会3)

ラグビー

関東大学対抗戦Aグループ

- 筑波大 12-16 ●慶應義塾大
○筑波大 38-14 ●青山学院大
○筑波大 43-17 ●立教大
○筑波大 79-5 ●日本体育大
最終結果: 3勝4敗、第5位 (8校中)
* 2大会ぶり24年度目の全国大学選手権進出!

第59回全国大学ラグビーフットボール選手権

- 3回戦 ○筑波大 50-22 ●天理大
よって、準々決勝進出



男子ラクロス

第34回関東地区学生リーグ戦(2部A)

- 筑波大 7-0 ●東京理科大
●筑波大 5-7 ●法政大

最終結果: 4勝1分1敗、2位 (7校中)

<1-2部入替戦>

●筑波大 2-10 ●武蔵大

よって、1部昇格ならず

女子ラクロス

第34回関東地区学生リーグ戦(3部A)

- 筑波大 11-5 ●武蔵大
○筑波大 9-6 ●帝京大

最終結果: 4勝0敗、1位 (5校中)

* 創部18年目で初の入替戦進出!

<2-3部入替戦>

●筑波大 6-9 ●東洋大

よって、2部昇格ならず

陸上競技

TWOLAPS MIDDLE DISTANCE CIRCUIT in HYOGO FINAL 2022

エリート男子1000m

薄田 健太郎 (M2) 2'18"69 優勝

* 日本新記録

エリート女子1000m

綾野 千優 (体育3) 2'48"13 第10位

第40回全日本大学女子駅伝対校選手権大会

<総合成績> 筑波大 2:12'46" 18位

1区 (6.6km) 櫻原 沙紀 (体育3)

22'42" 区間19位

2区 (3.9km) 川島 実桜 (体育2)

13'51" 区間24位/通過22位

3区 (6.9km) 小松 夕夏 (体育1)

23'33" 区間15位/通過20位

4区 (4.8km) 市川 碧花 (体育1)

17'11" 区間18位/通過19位

5区 (9.2km) 澤井 柚葉 (体育3)

31'42" 区間10位/通過18位

6区 (6.7km) 本庄 悠紀奈 (体育3)

23'47" 区間18位/最終18位

* 該当期間の試合結果多数のため、抜粋して掲載しています。全結果はこちらをご覧ください。

最新の
試合結果



つくばスポーツOnline <https://tsa.tsukuba.ac.jp/>

【剣道部】“チームで勝つ”を大切に 5年ぶりインカレ優勝!

第70回全日本学生剣道優勝大会 (10/30@大阪、男子団体戦)にて、筑波大が5年ぶり14回目の優勝を果たしました。準決勝では、4連覇を狙う中央大を1-0で制し、決勝では関東学生大会の決勝でも対戦し勝利した日本体育大に2-1で勝ち、見事、団体日本一を決めました。主将としてチームを牽引した大平翔士さん (体育4年) にお話を聞きました。



関東学生剣道優勝大会 (9/19) でも優勝
(インカレの写真は表紙へ掲載)

インカレ優勝に向けて、今季のように取り組んできましたか?

ここ数年優勝することができていなかったのが、先輩方の方で絶対に優勝するという気持ちで日々稽古に取り組めました。

インカレ優勝に向けて、チームで勝つということに力を入れました。今年のチームは個々の力では、他の大学に比べても負けられないと思います。しかし、試合では、個々の力だけでは勝つことが難しいと思います。そのため、チームで丸となって試合をするということを重視しました。自分が勝ちたいという気持ちを無くして、チームが勝つために一人ひとりが役割を果たした結果、優勝することができたと思います。

一来シーズン、後輩たちに期待すること

後輩には2連覇を達成してほしいです。来年は追われる立場になり、優勝するのが簡単では無いと思いますが、新キャプテンの米田好太郎を筆頭に2連覇を必ず達成してほしいと思います。

筑波大学ホームゲーム(男子バレーボール部) 『TSUKUBA LIVE! -サメタテ-』を開催！

2022年11月23日(水・祝)、筑波大学球技体育館にて筑波大学ホームゲーム『TSUKUBA LIVE! -サメタテ-』(主催：筑波大学アスレチックデパートメント)を開催いたしました。

今秋の「TSUKUBA LIVE!」は、男子バレーボールを採用。東京学芸大学をホームコート・筑波大学球技体育館に迎えました。チケットは販売開始後、わずか23分で完売。ホームゲームへの期待度の高さがうかがえました。

インカレを目前に、男子バレーボール部がホームゲームで躍動！



【試合結果】

筑波大 3(25, 25, 25)
東京学芸大 0(23, 23, 20)

試合は筑波大学が3-0で快勝。
翌週から開幕する日本インカレに向けて、
チームとして大きな勢いをつけました。

筑波大生が、ホームゲームの未来を創造する！

TSUKUBA LIVE! は、筑波大学アスレチックデパートメントによるプロジェクトとして開催しています。企画・運営は、スポーツアドミニストレーターを中心に、学群、国籍の枠を越えて集まった「筑波大生(通称：TL クリエイターズ)」が担っています。

“ホームゲーム”という空間は、プレーするチームにとっての、学校で行われる「ホーム試合」という側面だけでなく、その企画から開催までの実務を担う学生にとって「チャレンジの場」となっています。

日本の大学スポーツの先陣を切る筑波大学が手掛けるホームゲーム「TSUKUBA LIVE!」は、筑波大生の未来へのエネルギーが掛け合わせられることにより、さらなる「興奮と交流」を生み出す空間へと変貌し、筑波大学、そして日本の学校スポーツ界に“ホームゲーム”という「文化」を根付かせようとしています。



男子バレーボール部 10年ぶりの大学日本一に！

第75回全日本大学選手権(インカレ、11/28-12/4)にて、準決勝では6連覇を狙う早稲田大に劣勢からの大逆転を見せ、続く決勝でも東海大との熱戦を3-1で制し、10年ぶり10回目の優勝を果たしました。主将の垂水優芽さんが大会MVPを受賞しました。

— 今季、チームとしてどのようなことを重視して取り組んできましたか？

今季は、攻撃力のあるチームでした。しかし、ディフェンス面や、プレーの精度が低いことでチームとしてパフォーマンスを安定して出し続けることができていませんでした。ディフェンス練習はもちろん、練習中のミスはすぐに反復練習を行うなどして、ミスを減らすことを意識し、厳しい練習でも集中力を持続させ、体や心がどのような状況でも、良いパフォーマンスを出せるように練習中から意識していました。(主務・西川 馨太郎/体育4年)



— インカレ優勝を達成できた勝因を主将としてどう感じていますか？

それぞれが自分の役割を全うする事が出来たからだと思います。今年の目標は全てのタイトルを獲得することでしたが、春・東日本・秋では優勝することが出来ませんでした。秋季リーグ終了後から全日本インカレまでの間、その悔しさを胸に、ゲームチームをはじめ、データ作業や主務業等、個々人が自分の役割を全うし個人としてもチームとしてもレベルアップすることが出来たからだと思います。(主将・垂水 優芽/体育4年)

3年ぶりの対面開催！ 雙峰祭でつくばスポーツ活躍展示

11月4～6日に開催された学園祭『雙峰祭』にて、TSAでは『Athlete of TSUKUBA』をテーマに展示企画を実施し、3年ぶりの対面開催となった今回は学内外のたくさんの方々にご来場いただきました。

筑波大生アスリートの国内外での活躍を中心に展示するほか、「つくばブルー」のPR、箱根駅伝復活プロジェクト、TSAトレーナー活動等のTSA事業を紹介するエリアや、試合のライブ配信上映も設置。また、2022年3月にオリンピック・パラリンピック総合推進室が中心となってリニューアルした体育ギャラリーでの常設展示（筑波大学と五輪、東京2020活躍紹介等）とも連携し、各運動部や関係組織の協力を得て、一体となった形で「つくばスポーツ」を紹介しました。

展示会を通して、久々に学内外の方々に、メダルやトロフィー、賞状、写真を実際に見ていただき、筑波大生アスリートの活躍やつくばスポーツの歴史、取り組みを肌で感じていただくことができました。

多くの展示は引き続きご覧いただけますので、5C棟付近へお越しの際はぜひお立ち寄りください。【体育ギャラリー(5C209)は平日のみ入場可／無料】



【TSAトレーナーチーム】つくばマラソン救護サポート

第42回つくばマラソンの救護サポートに参加しました。TSAトレーナーチームとしては9回目となります。Sレベル21名、Tレベル1名、Eレベル7名が参加しましたが、3年振り開催のため、ほとんどの学生が競技会サポート初体験でした。手探りの事ばかりでしたが、事前の勉強会や医療物品搬入、デバイスセッティングなどを行い準備を進めました。競技中はリーダードクターの指示の下、ナースや救命救急士などの医療従事者と連携協力しながら、救護を必要とするランナーへのストレッチ対応やコース巡回などに携わりま

した。また物品管理や誘導など、総勢200名を超える救護スタッフの運営サポートも担い、複数の救護所とコース上サポートスタッフが情報共有しつつ活動することの難しさを感じました。

課題も多く残りましたが、トレーナーチームとして求められる様々な役割について知る事ができた貴重な機会でした。TSAトレーナーチームでは今後も様々な活動を通して、スキルアップや社会貢献を継続していきます。



筑波大学スポーツサポーターの皆様(2022年10-11月にご寄附を頂いた皆様)

TSAでは、特定基金によるご寄附をお願いしております。支援先は、TSA全体、各運動部（44団体）、TSAトレーナーチーム、箱根駅伝復活プロジェクトから選択いただけます。

ご寄附いただいた皆様には、感謝の意を込めてご芳名を掲載しております。（ご希望者のみ）

久恒智光様 嶋田高司様 平野幸久様 堀江昭浩様 五十嵐一浩様 五十嵐由美子様 楠瀬正彦様 小牧陽子様
中川知秋様 宇佐美慧様 ヘリヤー万紀子様 野呂裕樹様 阿江通良様 渡邊徹様 豊岡示朗様 武内貢様
脇田建介様 村上ゆかり様 神山正治様 相川さくら様 ヘアーサロンゆうき様 西山俊輔様 寺口順子様（順不同）

※筑波大学特定基金につきましてはTSAウェブサイト <https://tsa.tsukuba.ac.jp/supporter/> をご覧ください。

